

『スマート子メーターサービス』導入事例

ゴールドトラスト株式会社 様

マンション管理

課題

- ・高圧一括受電マンションの各戸の電気使用量の把握
- ・電力メーター検針業務の稼働人員と指示値読み取りの正確性の確保

対策

- ・『スマート子メーターサービス』を導入し、各戸に取り付けたスマート子メーターにより電気使用量を自動計量

効果

- ・検針稼働人員が不要となり、いつでも検針データを取得可能
- ・電気使用量の見える化と検針データのダウンロードにより社内システムと連携し、省エネや入居者様サービスに活用





●『スマート子メーターサービス』はどのような経緯でお知りになりましたか？

今回の賃貸分譲マンションについて、当初は今までどおり各戸個別の契約として入居者様と電力会社と直接契約していただく予定でしたが、今回諸事情によりやむを得ず高圧一括受電となり、当社側で各戸に子メーターを設置することになるとのことで、電気工事店に相談したところ、「中電さんがスマート子メーターというものを勧めているので話だけでも聞いてみては？」と教えていただきました。

●話を聞いていかがでしたか？

機能の面では検針に行かなくていいから便利そうだと思います。でも費用も毎月掛かるので、入居者様からいただく家賃等とランニングコストとの兼ね合いが必要だと思いました。

その他にもスマート子メーターの取付工事費は高いものになるのではないかと。月々のコストも掛かるので入居者様へのご請求が高くなるのではないかと。故障したらどうするのか？等々心配もいくつかありました。

でも、営業担当者の方から一つ一つの質問に丁寧に説明いただいたことで、不安も解消されてきました。

月々のコストもすぐにお見積りをいただき、それほど高いものではなく安心しました。故障の際も無償で取替対応いただける。また、月々の費用にはメーターの使用期限満了による新メーターへの取替費用も含まれていると聞き長期間の使用でも大丈夫なサービス内容だと安心しました。